止まり木から溜まり場へ

ほんの少し人が立ち止まることのできる工夫が
県営住宅の住民の暮らしを手助けする。
ゴミ出しや買い物の帰り、待ち合わせや散歩の合間に気軽に立ち寄り、ふと休める集会所が、団地内の日常に自然な暖かい溜まり場をつくる。

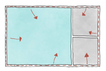
気軽に立ち寄るみんなの憩いの集会所

"自然に集う溜まり場"を作るには、集会所という存在が住人の日々の暮らしに寄り添い、身近な存在となることが大切であると考えます。

現在の集会所は、日常的に住民が利用することができないため、暮らしに身近な存在であるとは言えないのではないでしょうか。

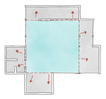
そこで、人がふらっと気軽に立ち寄り休憩できる、**"止まり木"のような居場所**を計画し、利用時には様々な住人を引き込み、施錠時でも住民の活動の小さな拠点となれる集会所を提案します。

「止まり木」をつくる形



既存の集会所は長方形の外周ラインを先に計画し、その内側に必要な諸室を計画していくといった、外周部を決めてから内部へ向かう流れで空間が計画されているように捉える事ができます。

▼

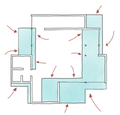


私たちが提案する集会所では、先に中心となる集会室を配置した後に必要諸室を付け加えていくといった、内部から外周部へと向かう流れで全体を計画しています。

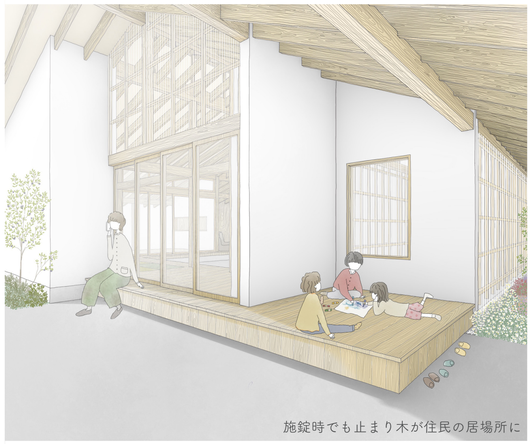
▼

諸室を付け加えるように計画する事で生まれたデコボコした外周ラインに沿って**350mmの高さの小上がり＝止まり木スペース**を配置します。長方形のような整然とした形では生まれない、人が居心地の良さを感じやすい角の空間が多数生まれます。

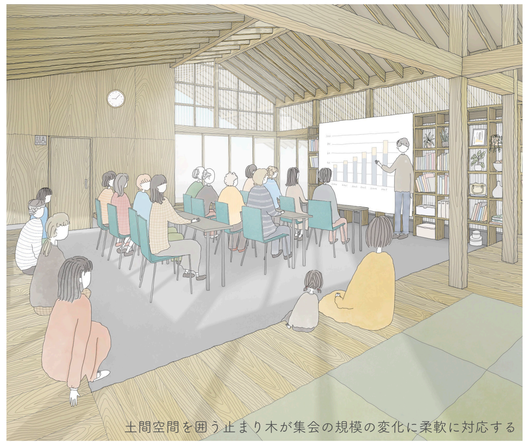
▼



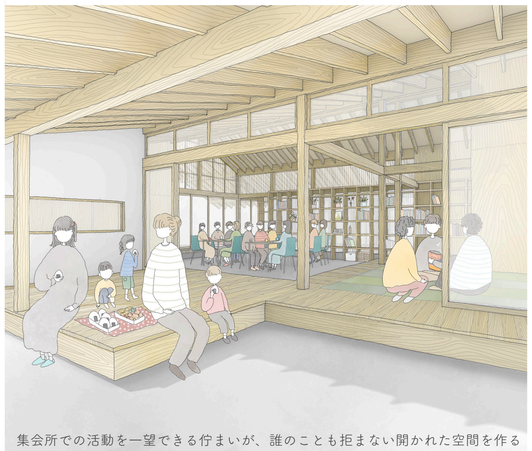
内部からも外部からも触れることのできる止まり木という新たな内外を繋ぐ境界。
それは集会所という建築を県営住宅の環境に対して開き、ふらっと住人が訪れた時でも居場所を提供する、住人の日々の暮らしに寄り添う建築になると考えます。



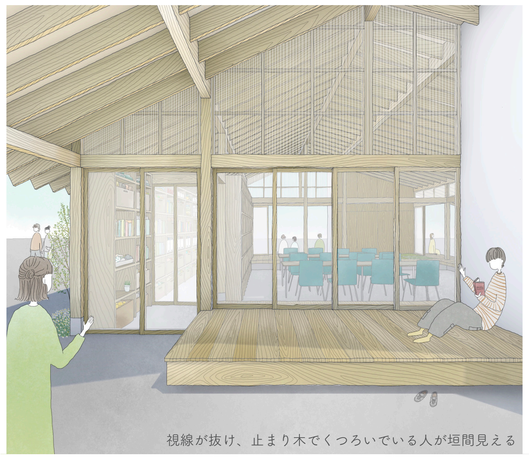
施錠時でも止まり木が住民の居場所に



土間空間を囲う止まり木が集会の規模の変化に柔軟に対応する



集会所での活動を一望できる佇まいが、誰のことも拒まない開かれた空間を作る



視線が抜け、止まり木でくつろいでいる人が垣間見える

止まり木スペースに座って土間での活動に参加することも、畳やソファでくつろぐことも許容する、大きく寛容的なひとつながりの空間

長居したくなるお椀型の空間

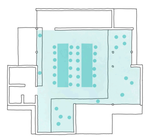
提案する集会所は**断面的に見るとお椀型のような空間**となっています。

お椀の中心部分では囲まれ感により落ち着きを感じられ、縁の部分では靴を脱ぐ事によって家のような居心地の良さを感じる事ができます。

椅子に座るのが心地よい人、寝転がったりあぐらをかくのが心地よい人、**多様な人のくつろぎ方を受け入れる空間**として計画する事で、長く居続けたくなる、溜まり場となる空間を目指します。

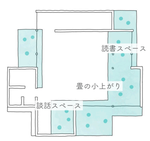
止まり木が生む様々な集会所の使い方

［通常の集会時］
中央土間空間で集会をしつつ、止まり木スペースで子どもが遊んでいたりと多重的な活動を行う事ができます

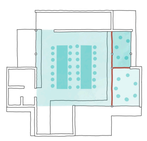


［大規模な集会時］
建具を開放すると、止まり木スペースを含めた約100㎡（軒下を含むと約120㎡）の大空間を確保する事ができます

［家のような使い方］
畳に寝転んだり、あぐらをかいて会話したり、靴を脱ぐ事で家のようなくつろいだ姿勢で利用する事ができます

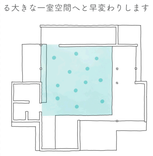


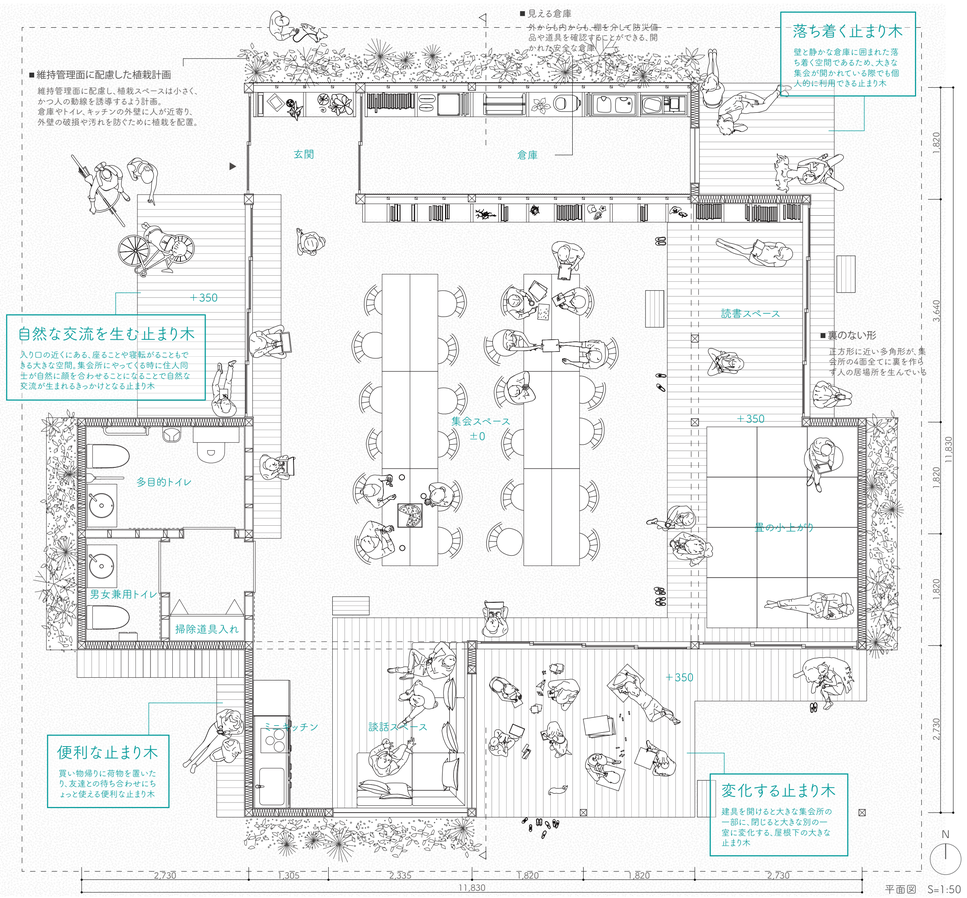
［複数の活動を同時並行］
中央土間空間で会議をする場合、周囲の小上がり部分に仕切りを設ける事で、同時に別の活動を行う事ができます



［施錠時］
重たい荷物を置いて一休みしたり、家族で座って団らんしたりと施錠時でも止まり木を利用する事が可能です

［汚れ知らずの大きな土間空間］
土間の家具を倉庫に収納すると汚れを気にせず多様な活動を行うことのできる大きな一室空間へと早変わりします





平面図　S=1:50

維持管理が容易かつ多様な活動を許容する土間の集会室

大きな一室空間である集会スペースが清掃しやすい基礎コンクリート直仕上げである事により床の汚れを心配する事なく多様な活動を行う事が可能となります。

コストに配慮しつつも豊かな空間を作る素材

・基礎コンクリート直仕上げ
床面積の８割を占める集会スペース、玄関、倉庫、トイレの床の仕上げを「基礎コンクリート直仕上げ」とする事で、床の仕上げ材料に掛かるコストを抑えます。

・内壁：ラワン合板
内壁は釘や面鉄を刺しやすいラワン合板で仕上げる事でコストを抑えつつ、可変性のある木質空間として計画します。

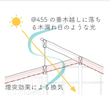
・上部外壁：中空ポリカーボネート
梁上部の外壁を中空ポリカーボネートで仕上げる事でコストを抑えつつも断熱性を確保し、室内に柔らかな光を取り込みます。

土間空間を中心とした使いやすい平面計画

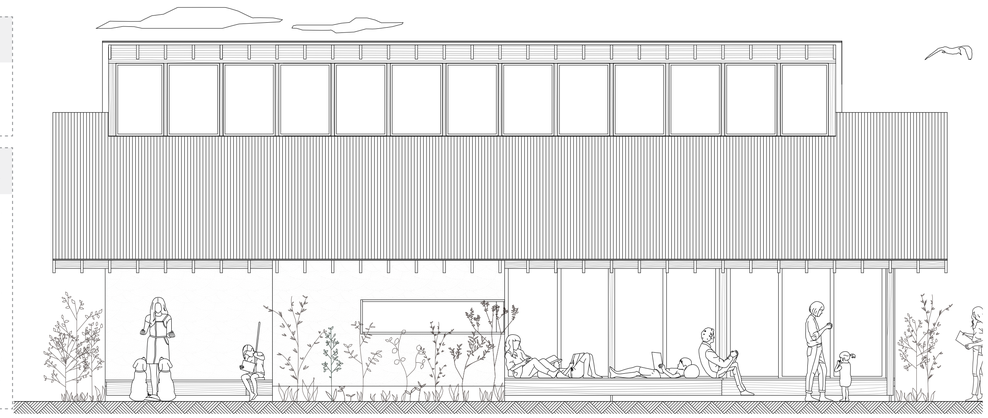
土間空間を中心として諸室を配置しているため、各諸室への動線が最短かつスムーズに移動できる、使いやすい平面計画としています。

空間の一体感を生む パッシブデザイン

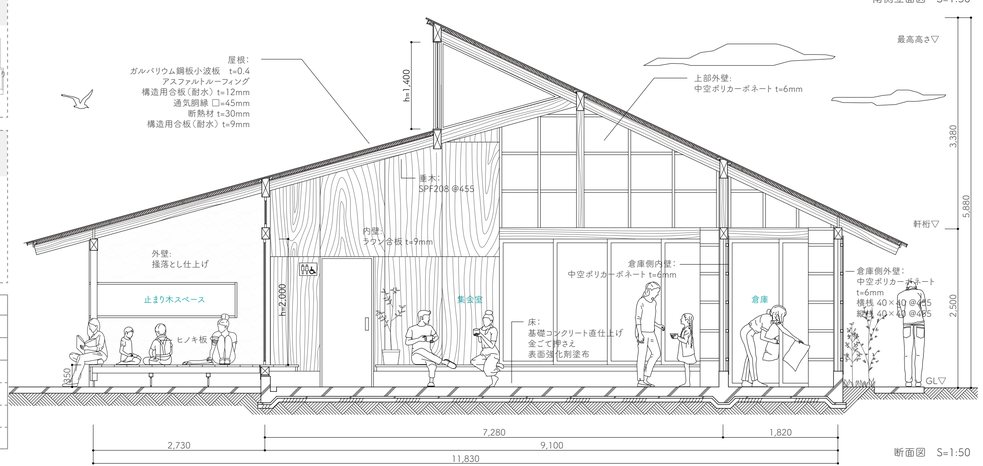
家形の屋根架構の外側にハイサイドライトを設けることで空間の一体感を損なわず採光と換気を効果的に行う計画とします。



面積表	
延床面積	102.68㎡
建築面積	150.71㎡
集会室	79.49㎡
倉庫	9.94㎡
トイレ	9.94㎡
玄関ホール	3.31㎡



南側立面図　S=1:50



断面図　S=1:50